

記入例

様式第7号

令和4年●●月●●日

(一社) 宮崎県商工会議所連合会 会頭 殿

提出日をご記入ください。(提出〆切日は、事業完了日から起算して30日を経過した日、または令和5年1月16日(月)のいずれか早い日です。)

<補助事業者>

郵便番号

事業所住所

(フリガナ)

事業者名

(フリガナ)

代表者 職名・氏名

申請時と同じ住所、事業者名、氏名等をご記入ください。ただし、申請時点から情報が変更になっている場合には、変更承認申請書(別紙)をご提出ください。

小規模事業者新事業展開等支援補助金
実績報告書

令和 年 月 日付け第 で交付決定のあった標記補助事業について、次のとおり実施しましたので、関係書類を添付して報告します。

交付決定通知文書の右上に記載されている日付と文書番号をご入力ください。

1 事業の内容、効果

実施期間

令和 年 月 日 から 令和 年

実施した事業内容（取組内容ごとに記入してください）

（以下は記載例です。該当する経費支出に関する文例を、補助事業の取組内容を、取組内容ごとに記入してください。）

【目的】 新事業展開 ・ 販路開拓 ・ 経営力強化
（該当するものを○で選択してください。複数可）

上記目的のために、具体的に下記取組を行った。

- ア) 新商品の洋菓子を製造するため、25万円の業務用オーブンを●月●日に購入し、オーブンの使用を開始した。（機械装置等費の例）
- イ) 印刷会社に依頼して新たなサービスに関するチラシを500部作成し、●月●日から●日にかけて店頭で従業員と共に配布することで、幅広い年代層の集客を図った。（広報費の例）
- ウ) ●月●日から●日まで地元で開催されたマッチングフェアに出展し、来場者へ自社商品の紹介をすることで、商品の認知度向上を図った。（展示会等出展費、旅費の例）
- エ) デザイナーに依頼し、●月●日より自社が販売する羊羹の包装パッケージをリニューアルしたことで、若年層の顧客開拓を図った。（開発費の例）
- オ) ●月●日から●日かけて5回にわたり中小企業診断士に当社まで訪問してもらい、新たに展開する事業の計画について相談し、助言を受けた。（専門家謝金、専門家旅費の例）
- カ) 店舗のバリアフリー化工事（手すりの設置、段差の解消・●月●日から●月●日まで実施）を外注し、高齢者の集客力の向上を図った。（外注費の例）
- キ) 新事業に必要な○○の資格取得のため、●月●日から●月●日まで講習会を受講した。（受講料の例）

事業を行ったことによる効果（取組内容ごとに記入してください）

（以下は記載例です。該当する経費支出に関する文例を適宜参考にしながら、自社で実施した事業の成果を、取組内容ごとに記入してください）

- ア) 機械装置の導入によって新たな商品の生産が可能になり、当社予想では新たに○円の売上の増加が期待できることとなった。（機械装置等の例）
- イ) チラシの配布により、新サービスに関する電話での問い合わせが増えたほか、配布後の来店数が前月比で概ね○%（○人）増加した。（広報費の例）
- ウ) 展示会に出展することで、○人の来場者と接触でき、当社サービスのニーズを把握することができた。（展示会等出展費、旅費の例）
- エ) 商品パッケージのリニューアルを行ったことで、当社予想では来月の売上が前年度の同じ月と比較し○円の増加が見込まれることとなった。（開発費の例）
- オ) 専門家の助言に基づき新事業を展開することで、新たに1か月で○円を売り上げることができた。（専門家謝金、専門家旅費の例）
- カ) 店舗のバリアフリー化を実現でき、来店されたお客様からは「お店に入りやすくなって良かった」との言葉をもらった。（外注費の例）
- キ) 新たに取得した資格で提供しているサービスにより、新たに1か月で○円を売り上げることができた。（受講料の例）

※ホームページを作成した場合は、URLを記載してください。

<開始日> 補助対象事業の開始日（交付決定日当日もしくはそれ以降の日付）を記入してください。

（経費の支出に関する発注以降の行為は、補助事業の開始日以降となります）

<完了日> 事業が完了した日を記入してください。（全ての補助対象経費の支払は事業完了日以前となります）

売上高（事業最終月の前月）	1,500,000 円	（対前年同月比 97 %）
売上高（事業最終月）	1,650,000 円	（対前年同月比 105 %）

※取組事業に係る写真データを提出する場合は、別途、JPEGもしくはPNGデータでご提出ください。

交付申請書を確認の上、交付申請書と同じ方を○で選択してください。

2 支出した経費（取組内容ごとに記入してください）

【記入例】

費目	事業の内容	経費内訳 (単価・回数)	補助対象経費
			[<input type="checkbox"/> 税抜]・ <input type="checkbox"/> 税込] (円)
機械装置等費	新商品のための真空包装機	@300,000×1台	300,000
広報費	新商品の販売開始に伴うチラシ作成	@50×3,000枚	150,000
展示会等出展費	新商品の販路開拓に係る商談会出展の登録料	@150,000×1ブース	150,000
旅費	商談会出展にかかる宿泊費・交通費	宿泊 @10,900×2日×2人 往復航空券 @35,000×2人	113,600
開発費	新商品のパッケージに係るデザイン料	50,000×1	50,000
(1) 補助対象経費合計			763,600
(2) 補助対象経費合計(1)× 3/4 (円未満切捨て)			572,700
(3) 交付決定通知書記載の交付決定額 (補助率3/4、上限60万円)			600,000
(4) 補助金請求額 ※(2)または(3)のいずれか低い金額			572,700

※課税事業者は税抜、免税・簡易課税事業者は税込で記載してください。（補助対象経費の[税抜]・税込]いずれかに丸をしてください。）

※公募要領をご確認の上、交付請求書（様式第8号）、振込先口座の通帳表紙・見開き1ページ目のコピー、及び費目ごとに必要な資料を添付してください。

※行が不足する場合は適宜追加して記入してください。